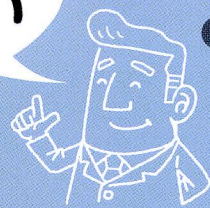


わかりやすい



監修/安井 利一
編集/尾崎 哲則

著/ 青山 旬
長田 斎
尾崎 哲則
加藤 一夫
玉川 裕夫
福田 雅臣
眞木 吉信
安井 利一

ビジュアル 歯科保健医療 統計学



見てわかる歯科専門の統計の本！ 歯科の実データを通して統計が身近に感じられます

- 歯科保健医療統計を必要とする人や、歯科学生、歯科衛生士のために、統計をわかりやすくビジュアルに解説したテキスト。
- VISUAL MANUAL 編では、“見てわかる！”をコンセプトに、歯科保健のさまざまな統計を「グラフを読む」「グラフをつくる」「データを解析する」「歯科の指標をマスターする」に分けてわかりやすく解説。ADVANCE MANUAL 編では、一歩進んで歯科保健医療統計学を詳しく学びたい人のために「統計のしくみを理解する」「集団の違いをみる」「疫学を知る」「歯科保健医療情報」の視点で解説。
- 歯科の仕事においては、多くの場合、フィーリングで話すことが許されることがあります。その際、統計によってはじめて、いろいろな物事の傾向や性質を明らかにすることができます。本書によって、ぜひ歯科保健医療統計学をマスターしてください。

C O N T E N T S

VISUAL MANUAL

1章 グラフを読む

- ①変化を読む
- ②比べて読む
- ③占める割合を読む
- ④変化と比較を読む

2章 グラフをつくる

- ①変化をみたい場合
- ②比較をしたい場合
- ③占める割合をみたい場合
- ④変化をみて比較したい場合
- ⑤データのばらつきを知りたい場合

3章 データを解析する

- I. 集団の特性を統計的につかむ
- II. 集団の違いを統計的に示す方法を知る
- ①相関
- ② χ^2 (カイ二乗) 検定
- ③平均値の差の検定 (t 検定)
- ④リスク分析—相対危険度
- ⑤リスク分析—オッズ比

4章 歯科の指標をマスターする

- I. 疾患数量化の基本概念
- ①数量化
- ②指数
- ③指標
- II. う蝕に関する指標
- ①DMF index
- ②う蝕に関する表現法
- ③第一大臼歯の健康度に関する指標 (dental health capacity : DHC)
- ④relative increment of decay index (RID index)
- ⑤根面う蝕に関する指標
- III. 歯周疾患に関する指標
- ①歯肉炎に関する指標
- ②歯周炎に関する指標
- IV. 口腔清掃状況の指標
- V. 歯のフッ素症の指標
- VI. その他の口腔疾患の指標

ADVANCE MANUAL

1章 統計のしくみを理解する

- I. 集団の調べ方を学ぶ (統計調査)
- II. 集団から対象を選ぶ (標本抽出)
- III. データの種類を知る
- IV. 集団の形をみきわめる (性格を知る：分布と偏り)
- V. 集団を表す (グラフ)

2章 集団の違いをみる (検定)

- I. 仮説検定
- II. 平均値の差の検定
- III. 百分率の差の検定
- IV. 相関分析

3章 疫学を知る

- I. 疫学とは
- II. 疫学と倫理
- III. 疫学の研究方法
- IV. スクリーニング
- V. EBM

4章 歯科保健医療情報

- I. 歯科保健医療情報について
- II. デンタルインフォマティクス
- III. データベース
- IV. 電子カルテ

■B5判/130頁/2色刷

■定価5,040円(本体4,800円+税5%) ISBN978-4-263-44275-3

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <http://www.ishiyaku.co.jp/>